

日本雑草学会第53回大会ベスト講演賞およびベストポスター賞は以下の発表に決定しました。

ベスト講演賞（2件）

講演場号 24

「海岸に生育するドクムギ属の繁殖特性と遺伝構造」

○樋口裕美子・下野嘉子・新實由貴・富永達（京都大）

講演番号 30

「ハクサンオオバコとオオバコの雑種形成の要因 3. 一般化線形混合モデルを用いた開花習性の記述」

○佐野沙樹・中山祐一郎（大阪府大）・大東健太郎（農環研）・野上達也（石川県白山自然保護センター）・柳生敦志（石川県立金沢商業高等学校）

ベストポスター賞（2件）

ポスター番号 P06

「日本産ススキの遺伝的多様性」

○早川宗志（農環研）・赤坂舞子（中央農研）・下野嘉子（京大農）・黒川俊二（中央農研）・池田浩明・西田智子（農環研）

ポスター番号 P15

「コナギ埋土種子におけるトランスクリプトームの季節変動と休眠サイクルの関係」

○今泉智通（中央農研）